

# 令和5年第4回(12月)泉崎村議会定例会報告書

- 1 会 期 令和5年12月1日(金)~12月8日(金)8日間
- 2 議 案 等 議案 12件 選挙 1件
- 3 一 般 質 問 令和5年12月5日(火) 6名
- 4 請 願・陳 情 陳情書 2件

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

---

## 【議案第50号】 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇人事院勧告に基づき、福島県人事委員会より出された職員の給与等に関する勧告に準じ、給料月額を引き上げるとともに、期末勤勉手当年額0.1月分引き上げを行うため、本条例の所要の改正を行うものです。

---

## 【議案第51号】 泉崎村一般職の任期付の採用等に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇一般職に準じ、任期付き職員の給料月額及び期末手当の支給率を引き上げるため、本条例の所要の改正を行うものです。

---

## 【議案第52号】 泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇健康保険法等の一部を改正する法律の一部改正により、出産した被保険者等の産前産後期間中の国民健康保険税を減額する必要があることから、本条例の所要の改正を行うものです。

---

## 【議案第53号】 泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナル設置条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇現行の条例における料金規定と現状の利用料金に差異が発生していることから、本条例の所要の改正を行うものです。

---

## 【議案第54号】 泉崎村介護老人保健施設及び泉崎村国民健康保険診療所の指定管理者の指定について

(原案可決) ◇泉崎村公の施設における指定管理者の指定の手続きに関する条例第5条第1項の規定に基づき「一般財団法人脳神経疾患研究所」を選定したので、指定について議会の議決を求めるものです。

---

## 【議案第55号】 公私連携型保育所泉崎保育所の運営等に係る協定の締結について

(原案可決) ◇公私連携型保育所泉崎村保育所の運営を公私連携保育法人として、平成31年4月1日から社会福祉法人泉崎村社会福祉協議会に委託をしておりますが、令和6年3月31日に協定期間が満了することから、新たに協定の締結を行うため、議会の議決を求めるものです。

---

## 【議案第56号】 令和5年度泉崎村一般会計補正予算(第4号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ50,253千円を増額し、歳入歳出の予算総額を 3,841,720千円とするものです。

---

## 【議案第57号】 令和5年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第3号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ20,249千円を増額し、歳入歳出の予算総額を 724,747千円とするものです。

---

-----  
**【議案第58号】 令和5年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算(第2号)**

(原案可決) ◇収益的収入及び支出の予定額について、奨励金を支給するため、それぞれ3,000千円を増額補正するものです。

-----  
**【議案第59号】 令和5年度泉崎村水道事業会計補正予算(第1号)**

(原案可決) ◇収益的支出の予定額について、修繕費及び人件費が不足するため、6,369千円を増額補正するものです。

-----  
**【議案第60号】 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例**

(原案可決) ◇一般職に準じ、議会議員の期末手当の支給率を引き上げるため、本条例について、所要の改正を行うものです。

-----  
**【議案第61号】 村長等の諸給与及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例**

(原案可決) ◇一般職に準じ、村長等の期末手当の支給率を引き上げるため、本条例について、所要の改正を行うものです。

-----  
**【選挙第4号】 泉崎村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について**

(原案可決) ◇令和5年12月22日をもって泉崎村選挙管理委員会委員及び補充員の任期が満了することから、地方自治法第182条の規定により選挙を行うものです。

-----  
◎ 発 議

※採択されました請願及び陳情は、議員発議により議会に提案され、可決後、意見書として国、県等の関係機関へ積極的に働きかけを行うものです。

**【発議第5号】 国民の命と健康を守るため、政府の責任ですべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める意見書の提出について**

(原案可決) 提出者: 総務厚生常任委員長

-----  
**【発議第6号】 泉崎村議会政務活動費の交付に関する条例の提出について**

(原案可決) 提出者: 議会運営委員会委員長

-----  
◎ 陳 情 書

受理No. 5 すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める陳情

(採択)

提出者: 日本労働組合連合会  
福島県医療労働組合連合会  
執行委員長 高橋 勝行

受理No. 6 健康保険証廃止の中止を求める陳情書

(不採択)

提出者: 日本社会保障推進協議会  
会長 佐藤 和久

-----

通告質問一覧表

質問者	質問事項	質問要旨
<p>1 木野内 悟議員</p>	<p>泉崎南東北診療所について</p>	<p>①令和6年3月末をもって、南東北病院との5年間業務委託契約が終了になると思いますが、今後の見通しを伺います。                  ②小児科はこれまでも診察がありましたが、週に1度しかありませんでした。近隣をみても小児科が十分に整っているとは感じにくく、子供を持つ家庭の安心を担保する観点からも拡充は必要かと思いますが、村の考えを伺います。                  ③以前から南東北病院より、建て替えの要望があり、村としても基金を積み立てしていますが、目標額と建て替え時期について伺います。</p>
	<p>保育所について</p>	<p>①全国的にも少子化問題があり、本村においても同様であります。若い世代に定住、そして出産をして頂くことが、今後必要と考えます。その為にも安心して子供を預けられる環境、そして家庭の負担減を目指す必要があると感じますが、現在の預かり状況と来年度の予定人数について伺います。                  ②現在は保育所と幼稚園が分かれています。将来、子ども園の構想はないのか伺います。</p>
	<p>学校給食について</p>	<p>村では学校給食においては、無料化となっておりますが、給食残食が多いとのこと伺っております。幼稚園、小学校、中学校での残食状況と対策について伺います。</p>
<p>2 白石 正雄議員</p>	<p>学校給食施設建設とその運営について</p>	<p>①給食施設建設に向けた取り組みの進捗状況について報告をいただきたい。                  ②学校給食は将来に渡って子どもの味覚を決定する重要な性格をもつと同時に、防災や農業振興、あるいは家庭における食のあり方などに大きな影響を及ぼすと考える。和食がユネスコの無形文化遺産となり来日する外国人の旅行目的となるほど注目されている。ところが食材となる輸入農産物には、今だに収穫後に使われる農薬ポストハーベストの分析結果が報じられて残留農薬は牛乳や食肉に含まれる成長ホルモン剤とあわせ心配されている。学校給食において和食の重要性と食の安全について、どの様に取り組んでいるのかお聞かせいただきたい。                  ③学校給食のもつ広範な影響とその役割を考えるならば営利を目的とする民間委託は極力避けるべきであると思うが見解を伺う。</p>
	<p>地場産業の創造的振興について</p>	<p>全国で各種の産業おこしが行われ、継続的に取り組みが続けられている。村民の意欲を掘りおこし事業化を後押しすることが大切であると思うが見解を伺う。</p>

<p>広域連携による道の駅建設提案について</p>	<p>①矢吹インター周辺に東北の玄関口にふさわしい道の駅を広域連携で構想し、泉崎村長期振興計画の中に位置づけるべきと考える。最近の道の駅は物品の販売だけではなく、文化や歴史の発信基地となり、活力ある地域づくりを担う中心施設ともなっている。長期計画の中で振興公社を立ち上げ、はにわの里やころんと連携を強化し、矢吹町や白河市大信地区と協力して実践するならば会津道の駅や国見道の駅を上回る施設に発展する可能性があるのではないか見解を伺います。</p> <p>②県内の振興局長経験者に調査依頼したところ、4号国道大玉村以南には道の駅が皆無であり、地元町村がまとまれば実現の可能性は高いのではないかとのことであった。実現には長期間を要することから、駅東口構想や農業振興とあわせ振興基金を積み立て具体化すべきと思うが見解を伺う。</p>
<p>奨学金の返済軽減と給付型への改革について</p>	<p>教育は国が発展する原動力となるものであるが、最近の統計では、奨学金による負債が全国で10兆円にもなることが伝えられている。高額な負債を抱えながら社会人となる青年に対し援助の手を考えるべきではないか。本村に帰省し居住する場合は返済不要にするとか、なんらかの軽減措置が必要ではないか、見解を伺う。</p>
<p>踏瀬五本松の松並木整備について</p>	<p>五本松の松並木について、矢吹町部分については下草も刈られしっかり管理されているが、泉崎部分については最近管理されていないように見受けられる。違いが表面化する場所であり日頃からの目配りと整備が必要ではないか。</p>
<p>泉川河川整備排出土砂の活用について</p>	<p>泉川の河川整備が始まっているようであるが川底にたい積した土砂は莫大な量になると思われる。駅東口開発用盛土として、あるいは踏瀬原地区水田基盤整備用客土として活用できないか、見解を伺う。</p>

<p>3 鈴木 保仁議員</p>	<p>県道未完成バイパス道路について</p>	<p>①第5次泉崎村総合振興計画に記載されてい ます第2章道路・河川・交通体系整備より基本計 画・幹線交通系の整備の整備促進との記載があ り内容には、県道バイパスなどの未完成路線に ついては、着手可能な環境整備に努めるとも記載 されていますが、現在の県道バイパス工事の進 行状況を伺います。 ②どの様な理由で開通工事が遅れているのか 伺います。 ③現在通行している県道、村道は、交通量も多 く、また道幅も狭い。今年には既に車両の追突事 故・単独事故が発生しています。この様な状況の 道路で、いつ悲惨な交通事故が起こってもおかし くはなく、起こってからでは遅い。今後、どの様に 県道バイパス工事を進めていくのか伺います。</p>
	<p>福島県子ども救急電話相 談、福島県救急電話相談の 普及について</p>	<p>①現在、福島県ではお子様を対象とした福島県 子ども救急電話相談#8000番を推奨しているの は、ご存じでしょうか。また、2023年4月1日より県 内市町村共同事業として、救急電話相談#7119 を推奨している事もご存じか重ねて伺います。 ②救急電話相談は、いざという時の判断材料と もなり、子育て支援・住民サービスの一環として、 ネット(ホームページ)掲載・回覧などで推奨する 事もいいと思うのですが伺います。</p>
<p>4 長久保孝行議員</p>	<p>災害時の避難所について</p>	<p>①防災案内における全ての避難所入口のスロー プ及び手すりの設置状況を伺います。 ②案内する避難所以外にも地区の集会所、改善 センター等がありますが、指定の避難所にしない のは、理由があるのか伺います。</p>
	<p>泉崎村の住所について</p>	<p>①現在の住所について村民より、「大字・小字を 撤廃し簡略化してほしい」との声がありますが、 村としての考え方を伺います。 ②大字・小字の撤廃による住所の簡略化を進め る場合、どのような過程となるのかを伺います。</p>
<p>5 円谷 亮一議員</p>	<p>不登校児童生徒について</p>	<p>①全国の小中学校における不登校児童生徒数 は年々増加しており、生徒指導上の喫緊の課題 となっているが、本村の不登校児童生徒の現状 及びその背後にある主な要因について伺う。 ②不登校児童生徒への今後の対応や支援策に ついて村の考えを伺う。</p>
	<p>村道瀬知房・如信沢線の安 全対策について</p>	<p>村道瀬知房・如信沢線の豊田地区の区間におい て、過去に自動車の転落事故が起こっており、ま た通学路でもあることから、安全対策としてガー ドレールやポール等を設置する必要があると考 えるが、このことについて村の見解を伺う。</p>

<p>6 鈴木 義男議員</p>	<p>村道踏瀬・中新城線の道路 拡幅整備計画について</p>	<p>①踏瀬区自治会としても要望しているところですが、踏瀬改善センター裏の村道踏瀬・西山線ですが、国道の4車線化に伴い中央分離帯が出来、塞がれてしまう計画です。こうなると国道西側土地との行き来が出来なくなり、農作業等生活に大変支障をきたすこととなります。そうなると南側にあたる村道踏瀬・中新城線の通行頻度が増大します。この道路は、道幅が狭く現時点でも通行に支障をきたしているところです。この様な現状では今後、渋滞や事故等の危険度が増大します。この様な状況になることを踏瀬区民は大変心配をしているところですが、この道路の道路拡幅整備計画について伺います。</p> <p>②この道路の事業工程について伺います。</p> <p>③道路拡幅の幅員、歩道の設置等について伺います。</p>
	<p>公園の設置計画について</p>	<p>「泉崎村でこれといった子どもたちが遊べる公園的な施設が無いよね」と話しを聞きます。お隣矢吹町では子ども議会の質問から中畑地区での公園整備、遊具等の施設が設置され今年10月にオープンしました。来年度はトイレ、ベンチ、休憩所等の設置予定でグランドオープンするとの整備スケジュールです。遊具設置にあたり宝くじ助成金を活用したようです。魅力的な村を創るのに当たりわが村でもある程度の公園が必要ではないでしょうか。設置の計画について伺います。</p>
	<p>泉崎カントリーヴィレッジ、泉崎スポーツガーデン施設の利用状況、今後の施設拡充整備計画について</p>	<p>①新型コロナウイルスは5類に移行され、入の往来も多くなり、村での大きな観光資源である泉崎カントリーヴィレッジ、泉崎スポーツガーデン施設での宿泊者及び施設利用者も増えたと思います。そんな中での宿泊者数、施設ごとの利用者数、利用者層・居住地等をそれぞれわかる範囲で教えてください。</p> <p>②観光資源であるこれらのカントリーヴィレッジ、泉崎スポーツガーデン施設の合宿などの宿泊、施設利用で、村としてこのような状況をどのように分析し、今後これら施設の地域活性化プランなどについて伺います。</p> <p>③今後、交流人口拡大での地域活性化また、泉崎駅東口開発からの導線を考えた上でもこれら施設の拡充整備計画も必要ではないでしょうか。先程質問しましたアスレチック施設を兼ねた公園、観光農園、またキャンプ場などの施設の計画検討を提案します。いかがでしょうか伺います。</p>